

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

渡嘉敷村		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	H25事業内容			H25活動目標(指標)			
パ細							
1		渡嘉敷村観光推進事業	H24～H33				
1	①	渡嘉敷村観光客誘致促進及びPR促進事業	H24～H26	継続的な観光振興を推進するため、県外からの修学旅行受け入れ活動の強化、県内外で開催される観光イベント等でのPR活動、広告媒体を活用した管区情報の発信を行う。	修学旅行PR事業展開(県外) 離島フェア等各種イベントで島のPR活動展開(県内)	修学旅行PR事業展開(県外) 離島フェア等各種イベントで島のPR活動展開(県内)	(今後の展開方針) PRにより観光入域客数の増加を図る
1	②	慶良間海域サンゴ保全活動事業	H25	慶良間海域のサンゴを保全しながら、持続的に利用するための対策を講じるため、座間味村と共同でサンゴ保全活動計画、及びその運用ルールを策定する。	慶良間海域を活用するダイビング事業者の利用ルールの策定	慶良間海域を活用するダイビング事業者の利用ルールの策定	(今後の展開方針) サンゴの保全及び自然環境保護活動
1	③	渡嘉敷村美化清掃事業	H24～H26	観光地としてのイメージアップを図るため、海浜、道路、公園など観光客が利用する公共施設の景観浄化を図る。	観光地及びその周辺の美化 8箇所	観光地及び周辺の美化 8箇所	(今後の展開方針) 村内観光地の美化事業の継続実施
1	④	旅客船インフォメーション映像制作事業	H25	渡嘉敷村営定期船では、日本語音声による旅客へのインフォメーションを行っているが、高齢者、障害者等をはじめ、外国人旅行者への周知が行き届いていないため、映像を通じたインフォメーション映像を制作し、すべての利用者へ正確な情報伝達ができるよう環境を整える。	旅客船インフォメーション映像制作	旅客船インフォメーション映像制作 船内利用開始	(今後の展開方針) 利用者へのサービス提供促進
1	⑤	渡嘉敷村交通コスト負担軽減事業	H25～H33	渡嘉敷村定期船の欠航、または予定運航時刻に変更が生じた場合の補完的移動手段として、那覇空港～渡嘉敷ヘリポート間のヘリコプターチャーター便の利用者に対し、料金の半額を補助する。	利用人数: 200人	利用人数: 200人	(今後の展開方針) PRにより利用人数の増加を図る
1	⑥	戦争遺跡遊歩道設置事業	H25	渡嘉敷村内には、去る戦争当時の旧日本軍の陣地跡が存在しており、平和学習の根拠地として遊歩道を設置して整備を図る。	戦争遺跡遊歩道の整備 住民避難壕の整備 特攻艇秘匿壕の整備	戦争遺跡遊歩道の整備 住民避難壕の整備 特攻艇秘匿壕の整備	(今後の展開方針) 修学旅行等の平和学習への活用

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

渡嘉敷村		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25活動目標(指標)			
パ 細							
1	⑦	渡嘉敷港ターミナル外観整備事業	H25	渡嘉敷港ターミナルの屋根瓦が、台風により破損欠落した部分があり、観光客等利用者の安全確保のため、修復工事を行う。また、外壁等の塗装が剥離しているため、島の玄関口としてのイメージアップのため、塗装工事を行う。	渡嘉敷港ターミナル屋根瓦修復工事 渡嘉敷港ターミナル外壁塗装工事	渡嘉敷港ターミナル屋根瓦修復工事完了 渡嘉敷港ターミナル外壁塗装工事完了	(今後の展開方針) 安全性の確保、観光地としてふさわしい港景観の形成による観光客の満足度の向上を図り、アンケートによる満足度調査を実施する。
2		渡嘉敷村農地保全事業	H24～H33	農作物のイノシシによる被害拡大を防ぎ、農家に安心して安定的に農産物を生産させ、農業振興を図るため、箱罾等を設置してイノシシを捕獲補助する。	イノシシの捕獲駆除実施	イノシシ捕獲頭数:100頭	(今後の展開方針) 害獣による農作物被害の減少
3		小学校学習支援員配置事業	H24～H33				
3	①	小学校学習支援員配置事業	H24～H25	村内2校の小学校は、児童数の減少により複式学級となっているが、子ども達の学力向上の推進及び教職員の負担を軽減するため、小学校教諭の資格を有する学習支援を配置する。	学習支援員配置数 渡嘉敷小学校1人 阿波連小学校1人	村内小学校への支援者派遣率:100%	(今後の展開方針) 教職員の負担軽減及び児童の学力向上を図る
3	②	児童・生徒派遣支援事業	H25～H33	村外で実施されるスポーツ大会や文化発表会などの各種教育活動に参加し、小規模校では体験出来ない貴重な経験を積むことにより、離島の教育的なハンディを克服する。	各種スポーツ大会派遣(小学校2校) 文化祭等派遣(中学校1校)	派遣児童・生徒数(累計):195人	(今後の展開方針) 離島の教育的ハンディの克服及び教育意欲の向上を図る。
3	③	幼稚園預かり保育事業	H25～H33	保育環境を充実させ、親子が健やかで安心した日常生活が送れるよう、幼稚園において預かり保育を実施する。	預かり保育(賃金職員雇用) 1人	入園児全員の預かり保育が可能となる。 保護者のニーズに合った対応が可能となる。	(今後の展開方針) 保育環境の充実による定住促進の向上。

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

渡嘉敷村		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25活動目標(指標)			
パ 細							
4		渡嘉敷村福祉対策事業	H25				
4	①	渡嘉敷村高齢者生活福祉センター施設整備事業	H25	現在の福祉施設は居室がないため、要介護状態の高齢者を受け入れることが困難である。安心安全な受け入れ体制を整えるため、渡嘉敷村高齢者生活福祉センター内部を改修し、居宅介護に対応出来る施設整備を行う。	施設設計及び施設工事	渡嘉敷村高齢者生活福祉センター施設整備完了	(今後の展開方針) 平成26年度供用開始 生活支援ハウス再稼働により、島で長く生活出来るの環境を整える。 家族介護支援の充実を図り、短期入所等の活用を推進する。
4	②	渡嘉敷村住民戸別訪問サポート体制づくり事業	H25	高齢者の独居世帯及び高齢者世帯への福祉支援体制の構築のため、実態調査、状況把握、日頃からの見守り訪問を中心とした戸別訪問等の充実を図り、長寿県沖縄の高齢者を取り巻く環境を整備し、更なる長寿を手助けしていきたい。また、台風接近等における住民の対策状況確認や、避難の際の誘導體制及び避難所への移動等にも必要になるため、軽自動車を購入し、渡嘉敷村の高齢者福祉事業のスムーズな活動・行動に役立てたい。	サポート車両の整備 1台	戸別訪問を行うことによる見守り支援体制の強化。災害時(台風等)の要援護者支援、高齢者・生活困窮者支援体制の強化。	(今後の展開方針) 住民サポート体制づくりの構築
5		渡嘉敷村安全安心な観光地づくり事業	H25～H26				
5	①	渡嘉敷村救急対応整備事業	H25	渡嘉敷村は年間10万人余の観光客が訪れており、観光産業が村の基幹産業になっている。しかしながら、非常備消防団となっており、救急搬送に対応出来ない状況である。安心安全な観光客受入体制を確保するために、公共施設へのAEDの設置と、急患発生時に対応出来るよう救急車を整備する。	AED設置台数 18台 救急車購入 1台	渡嘉敷村公共施設におけるAED設置目標18台(建築物15台、救急車1台、船舶2台)を100%完備。	(今後の展開方針) 離島における災害発生時、急患発生時の対応及び安心安全な観光地づくりの構築。

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

渡嘉敷村		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25活動目標(指標)			
パ 細							
5	②	渡嘉敷村防災備蓄倉庫購入設置事業	H25	地震や津波などの大規模災害発生時の村民・観光客に対応出来る備蓄食糧や災害対応品の確保と、それらを保管する備蓄倉庫を購入し設置する。観光シーズンには村民の3倍近い観光客が島に滞在するため、観光客にも対応出来る備蓄体制を構築する。	防災備蓄倉庫購入 2台 備蓄食糧購入 700人分×3日分 防災備蓄資材購入	渡嘉敷村地域防災計画における目標備蓄食糧数(人口の3日分)を100%完備。	(今後の展開方針) 災害に強い村づくりの構築
5	③	渡嘉敷村内観光エリア樹木安全確保事業	H25～H26	観光的に美観を損ねている村内至る所に繁茂している外来植物の討伐と、毎年襲来する台風の度に起こる倒木被害や、道路決壊等の原因にもなっている幹線道路沿いの樹木の伐採を行うことにより、災害の未然防止を図る。	島内の外来植物の討伐及び幹線道路(村道等)沿いの危険樹木の伐採	島内の外来植物の討伐及び幹線道路(村道等)沿いの危険樹木の伐採	(今後の展開方針) 観光イメージや島の魅力向上を図るほか、道路の安全性を確保し、交通の円滑化や沿道環境及び景観の形成を図り、観光客の増大と地域の活性化を促進する。
5	④	渡嘉敷村集落内排水安全安心確保事業	H25	本村は年間10万人を越える観光客が来島し、観光が基幹産業となっている。しかしながら、台風の常襲地帯となっており、豪雨等の浸水被害が発生している。そのため、集落内排水路の堆積土撤去等を実施することにより、浸水被害防止や悪臭発生を防止し、災害に強い観光地、衛生環境の良い観光地としてのホスピタリティ向上を図る。	側溝清掃等による環境改善 L = 4.8km	側溝清掃等による環境改善 L = 4.8km	(今後の展開方針) 浸水災害等の減少と更なる住環境の向上を図り、安全・安心・快適な観光地を形成することにより、観光客の満足度を高める地域づくりを行う。
5	⑤	渡嘉敷村災害時避難所環境改善事業	H25	災害時の避難所に指定されている「阿波連生活館」は、渡嘉敷観光のメイン地である阿波連地区に設置されており、住民はもとより観光客の避難も想定して指定された施設である。現在の衛生環境や施設環境では、災害時の避難者に不快や不便を与えることになるため、整備が必要である。整備の内容としては、現在、トイレが男女兼用の1箇所しかないため、男女別々のトイレの設置と空調機の設置を行う。	男女兼用トイレ1箇所→男女別トイレを新設 クーラー設置:1台	・男女兼用トイレ1箇所→男女別トイレの新設完了 ・クーラー設置完了:1台	(今後の展開方針) 施設環境が整うことにより、避難者の健康・衛生管理が維持出来る。
6		渡嘉敷村生活環境整備事業	H25	本村には、個人営業での開業が困難であることから、民間の理・美容室が存在しないため、村営にて設置運営している。離島における定住促進や生活環境の整備と、高齢者や障害者及び乳幼児連れの母親等、船舶での移動が困難な住民への対応のため、老朽化した内部の改修と、機能低下した備品等の改修を行い、引き続き運営を行っていきたい。	渡嘉敷村営理・美容館改修工事	渡嘉敷村営理・美容館内部改装工事完了	(今後の展開方針) 利用者数 年間延べ人数280人→360人見込。 温水シャワー等施設整備が整うことにより、冬場の利用者が増加する。

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。